

第 96 号
2024年9月

広報 なんざん



医療法人 陽和会

医療法人陽和会は 2024年8月1日に
40周年を迎えました



医療法人
陽和会

南山病院

基本理念 療養者の立場に立った医療

基本方針 ①チームワークが良く信頼される病院

②向上心を持ち良質の医療をめざす

創立40周年記念 理事長挨拶

療養者の 立場に立った 医療を

理事長
譜久原 弘



南山病院は、1984年(昭和59年)8月1日に開設してから、創立40周年を迎えることができました。長年支えて下さった職員および当院に関わりを持った方々、そして、地域の皆さまに深く感謝申し上げます。

前理事長 譜久原朝和は、『病気が再発し再入院を繰り返す回転ドア現象を防ぎたい』といった思いから病院を開設しました。開設当初は60床の入院病床も215床までに増床し、1994年には医療法人の設立、その後は地域の精神医療に必要なものを構築し、関連施設も発展させて参りました。

開設以来、『昭和』『平成』『令和』の3時代をまたぎ経験しましたが、その過程で精神疾患の多様化、入院医療中心から外来生活中心、人権の考え方(虐待防止)、医療DX、患者様やご家族主体の医療など、精神科医療のあり方が大きく変化しました。特に『令和』は情報のスピードが一段と増し、それに伴い社会情勢の変化も目まぐるしく、その影響を受けて医療業界も様変わりした仕事様式になることが予想されます。

そんな中、今我々が力を入れていることについて話します。『南部圏域の精神科基幹病院』として「専門性を持った病院」を目指しています。地域に目を向けると児童思春期医療が求められており、2027年を目処に児童思春期病棟を兼ね備えた新棟建築を予定しています。地域のニーズに応えることで「選ばれる病院」となり「専門性を持った病院」となると信じています。

40年前の光景を今でも鮮明に覚えており、田舎であった場所が、今ではこんなに利便性のいい場所になっていることに驚きを隠せません。これからの時代、どのように変化していくのかわかりませんが、当院の理念である『療養者の立場に立った医療』に基づき、前理事長の「初心忘るべからず」の言葉を思い起こしながら、地域のニーズに応えるべく、新しいことに挑戦し続けていきたいと思っております。

医療法人 陽和会
創立40周年記念

式典・祝賀会



鏡開きからスタート

開会のあいさつ



阿部部長



40周年記念RUNセレモニー



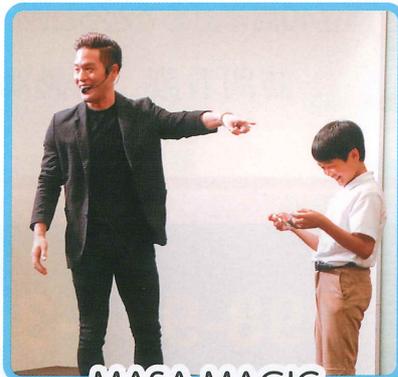
乾杯~!!



会場も大いに盛り上がりました♪



司会
宮城麻理子さん



MASA MAGIC



式典の立役者!!実行委員の面々



盛大な海上花火!!



陽和会奨励賞 & 資格取得奨励賞



玉城流七扇敏風智恵の会によるかぎやで風



沖縄ダルクさんによる迫力のエイサー演舞



40周年プロジェクトチーム☆彡

◀閉会のあいさつ 佐藤部長

実行委員長 玉城科長 ▶

8月1日をもって当法人は40周年を迎えました。これを記念し法人記念式典・祝賀会を執り行いました。

理事長並びに、日々の業務を支える職員にとっても良い記念式典となりました。今回の式典のコンセプトは「未来へ繋ぐ」という思いで実施しました。

これまでの歴史を尊ぶと同時に、今後の陽和会の発展、地域貢献への促進も視野に入れた考え方が中心となりました。それに伴い理事長から今後の抱負や、次世代へ思いを乗せた「記念 RUN」の開催、自助グループ沖縄ダルクさんによるエイサー演舞など、これからの陽和会に繋がる催し物を行いました。

40年間地域で尽力できたのは、それを支える職員を始め、地域の方々や関係企業の皆様のご支援のおかげだと思っております。これからも医療法人陽和会を宜しくお願い致します。

プロジェクトチーム 実行委員長 玉城 亮

創立40周年記念 陽和会学術大会

今回きらら・きらら2は「重度認知症デイケアに求められていること～デイケアきらら利用者の支援者の声を通して～」というテーマで発表させて頂きました。普段利用者さまを支援しているデイケア職員と、他施設のケアマネージャーにインタビューを行い、今のデイケアに何が求められているのかを調査しました。まとめるには時間や労力を要しましたが、多くの方々が協力して下さい、とても達成感のある発表となりました。課題も多く発見できたので、今後も重度認知症デイケアをより良くする為、職員一同精進していきたいと思えます。

重度認知症デイケアきらら 副主任 上地 ちさと



最優秀賞
上地副主任



優秀賞 小坪師長

陽和会学術大会では精神科認定看護師として初めての研究発表をさせていただきました。研究結果からは「虐待のない病院」という目標に向かって職員一丸となり虐待防止の意識を高められていることがわかりました。これからも「療養者の立場に立った医療」を支える皆様の日々の努力を認定看護師の知識と技術を最大限に用いて表現し、法人に還元していきたいと思えます。また、皆様のご協力により優秀賞を受賞でき有難うございました。外来 師長 小坪 宏光



理事長による特別講演も
開催されました



総評 上野部長



学術大会の様子



閉会のあいさつ 新垣部長



質疑応答も活発に行われました！



山西チーフアドバイザー

今年の陽和会学術大会は多職種または委員会からのバラエティに富んだ11演題の発表で、創立40周年記念大会を大いに盛り上げてくれました。我々の取り組みが業務改善に繋がり、働きやすい環境を作り上げることで患者様あるいは地域貢献に繋がっていくものと信じています。来年度は児童思春期病棟を兼ね備えた新棟建築における新たな試みに挑戦していくテーマに取り組んでもらいたいです。

チーフアドバイザー 山西 誠

40周年記念ロゴマーク 表彰



南山病院が地域社会と共に歩み、
未来に向かって力強く進んでいく姿を
表現しています。

細胞が分裂し成長するように、南山病院は地域に根ざし、医療サービスを拡充し続けています。放射線状に伸びる線は、その成長と発展を力強く表現しています。円の中心である南山病院は、患者さまを中心に、多職種が連携し、地域社会に貢献することで、より良い未来を創ります。



ロゴマーク表彰

ロゴマーク デザイン者のコメント

まさか採用されるとは思っていなかったの
でびっくりしましたが、プロの方にきれいに
ブラッシュアップしていただいととても嬉しい
です。いろいろな思いを込めてデザイン
しましたが、これからも病院理念のもと、
患者を中心とした中で、自分らしい看護を
展開していけるよう頑張りたいと思います。
創立40周年おめでとうございます。

訪問看護 看護師 富名腰 愛

編集／発行

医療法人陽和会 南山病院 TEL.098-994-3660

〒901-0313 沖縄県糸満市字賀数406-1 FAX.098-994-2598

E-mail info@nanzan.or.jp URL <http://www.nanzan.or.jp/>



QRコード

附属施設

精神科 デイケア・デイナイトケア **パルク**

就労支援事業所 **ワークライフサポート南山**

重度認知症デイケア **きらら・きらら2** / 訪問看護ステーション **ひまわり**

相談支援センター(特定・児童) **なんざん**

グループホーム **レンメル** / グループホーム **やすらぎの里**

南部地区障害者就業・生活支援センター **ブリッジ**

◎この内容はインターネット

(<http://www.nanzan.or.jp/>)でも公開しております。

南山病院

検索